

修士課程募集要項

【出願資格】

次のいずれかの項目に該当する方

1. 日本の大学を卒業した方および 2019 年 3 月に卒業見込の方
2. 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した方および 2019 年 3 月修了見込の方
(4 年制大学に相当する課程を卒業)
3. 文部科学大臣の指定した方
4. 学校教育法第 104 条第 4 項に定める方 (独立行政法人大学改革支援・学位授与機構において学位を取得した方)
5. その他、本学において大学を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方 (詳細は p.19 を参照)

【開設課程と募集定員】

研究科名	専攻名	募集定員
文学研究科	仏 教 学 専 攻	15名
	文 学 専 攻	15名
	歴 史 学 専 攻	15名
教育学研究科	生 涯 教 育 専 攻	10名
	臨 床 心 理 学 専 攻	6名
社会学研究科	社 会 学 専 攻	10名
社会福祉学研究科	社 会 福 祉 学 専 攻	10名

【修業年限】

専攻	修業年限	最長在学年限
臨床心理学専攻以外の全専攻	2年	4年 ※休学期間(最長2年まで可)は含まない
臨床心理学専攻	3年	6年 ※休学期間(最長3年まで可)は含まない

【出願期間・試験日】

入試種別	専攻	出願期間	試験日①	試験日②
9月入試	臨床心理学専攻 以外の全専攻	2018年8月13日(月) ～8月29日(水) 【必着】	2018年9月15日(土) 専門試験 面接試験	
	臨床心理学専攻		2018年9月15日(土) 専門試験	2018年9月23日(日) 面接試験※専門試験合格者のみ
2月入試	臨床心理学専攻 以外の全専攻	2019年1月9日(水) ～1月22日(火) 【必着】	2019年2月16日(土) 専門試験 面接試験	
	臨床心理学専攻		2019年2月16日(土) 専門試験	2019年3月2日(土) 面接試験※専門試験合格者のみ

【試験会場】

佛教大学紫野キャンパス

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96

• アクセス情報は p.43 参照

【入学に関する注意事項】

- ① 2019年4月1日以降、次の事項に該当する方は、本学規程（二重学籍の禁止）により入学できません。
 - 「学校教育法」に定める短期大学・大学・大学院・専攻科等に在籍している方
 - 外国の学校に在籍している方
- ② 国外在住の方は、国内在住者と同様の学習環境（大学からの郵送物は国内に限る）を保てることが必要条件となります。
- ③ 外国人の方は、大学院で学習するのに十分な日本語能力を有すること、かつ、国内在住者と同様の学習環境（大学からの郵送物は国内に限る）を保てることが必要条件となります。
- ④ 身体等に障がいのある方は、出願前に志願書類受付係まで相談してください。また、p.23の内容を必ず確認してください。
- ⑤ 学習には、インターネット接続環境を有したパソコンが必要です（p.40 参照）。

【試験科目・時間割・配点】

文学研究科・教育学研究科（生涯教育専攻）・社会学研究科・社会福祉学研究科

研究科・専攻		科目・時間割	専門試験	面接試験	配点
			11:00~12:30	13:30~	
文学研究科	仏 教 学 専 攻	専攻別 ※歴史学専攻は専門語学（中国語・朝鮮語・漢文・英語）を含む		専攻別	●専門試験 100点 ●面接試験 4段階評価 (文学専攻のみ 200点)
	文 学 専 攻				
	歴 史 学 専 攻				
教育学研究科	生涯教育専攻				
社会学研究科	社会学専攻				
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻				
○「面接試験」は専攻別に行い、原則として1名の受験生に対して複数の教員が試問します。					

教育学研究科（臨床心理学専攻）のみ

※2段階の入学検定を実施します。専門試験と面接試験の試験日が異なりますので注意してください。

研究科・専攻		科目・時間割	専門試験	面接試験	配点
			11:00~12:30	※別日程 13:00~	
教育学研究科	臨床心理学専攻		英語の能力を問う問題を含む	—	●専門試験 100点 ●面接試験 4段階評価
○「専門試験」の合格者のみ、「面接試験」の選考対象となります。					
○「面接試験」は原則として1名の受験生に対して複数の教員が試問します。					

●「面接試験」の詳細については、「専門試験」の合格通知時にお知らせします。

●「面接試験」は13:00より開始し、16:00頃に終了予定です。なお、面接の順番等は試験当日に発表します。

【検定方法】

「専門試験」「面接試験」の結果および提出された書類を総合的に評価し、合格者を検定します。

未受験科目があった場合、合否判定の対象となりません。

【出願方法】 全研究科・専攻

■志願書類受付期間 ※郵送（簡易書留）のみ

9月入試 2018年8月13日（月）～8月29日（水） 必着

2月入試 2019年1月9日（水）～1月22日（火） 必着

■志願時の必要書類

●の表記のあるものを提出してください。

必要書類	注意事項	志願専攻別提出有無						
		仏 教 学	文 学	歴 史 学	生 涯 教 育	臨 床 心 理 学	社 会 学	社 会 福 祉 学
入学志願書・写真票・払込受付証明書台紙・大学院〔専門・面接試験対応確認票〕	●すべて本誌に同封されています。 p.14以降の記入例を参照のうえ、記入してください。	●	●	●	●	●	●	●
志願者調書		●	●	●	●	●	●	●
課題記入用紙①			●		●	●	●	●
課題記入用紙②		●	●	●	●			
宛名カード		●	●	●	●	●	●	●
出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> ●発行日より6ヵ月以内の厳封発行のもの ●コピー不可 ●出願資格となる大学の証明書(大学以外で学士の学位を取得された場合はその証明書)であること ※出願資格となる大学を卒業後、大学・大学院を卒業・修了・退学されている場合は、入学手続時に直近に離籍した学校の離籍証明書が必要となります。 ●「見込証明書」で提出された場合、後日離籍後の証明書の提出が必要です。 ●本学通信教育課程の学部(本科)を卒業または卒業見込の場合は、本学通信教育課程の証明書のみ不要です。 ※志願者調書の所定欄に学籍番号を記入してください。 	●	●	●	●	●	●	
出身大学の成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ●発行日より6ヵ月以内の厳封発行のもの ●一般教養を含め修得単位・成績ともに記載されているもの ●コピー不可 ●出願資格となる大学の証明書であること ●「見込証明書」で提出された場合、後日離籍後の証明書の提出が必要です。 ●本学通信教育課程の学部(本科)を卒業または卒業見込の場合は、本学通信教育課程の証明書のみ不要です。 ※志願者調書の所定欄に学籍番号を記入してください。 	●	●	●	●	●	●	
改姓・改名を証明する書類(戸籍抄本)	<ul style="list-style-type: none"> ●各証明書に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合にのみ提出が必要です。 ●発行日より6ヵ月以内のもの ●コピー不可 ●新氏名と旧氏名が確認できるもの(戸籍抄本) ●本学通信教育課程の学部(本科)卒業生で在籍時と現在の氏名が異なる場合は提出が必要です。 	該当する場合のみ						

【入学検定料】 ※一旦納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

35,000円

- 本誌に同封の「払込取扱票」を使用して金融機関で払込手続きをしてください（ゆうちょ銀行以外の金融機関から払い込みをしてください）。詳しくは pp.16～17 を確認してください。
- 「振替払込受付証明書」を「払込受付証明書台紙」の所定欄に貼付してください。
- 所定の振込用紙以外の使用や A T M からの送金は受理できません。

【受験票】

受験票は志願書類を受付後、9月入試は9月中旬に、2月入試は2月中旬に入学志願書記載の住所へご本人宛に送付します。届き次第、記載内容に誤りが無いかを確認してください。誤りがあった場合は、志願書類受付係まで速やかにお申し出ください。

- 受験日の4日前になっても受験票が届かない場合は、志願書類受付係までお問い合わせください。

【合格発表】

入試種別	専攻	結果発表	
9月入試	臨床心理学専攻以外の全専攻	2018年10月1日(月)	
	臨床心理学専攻	専門試験	2018年9月19日(水)
		面接試験	2018年10月1日(月)
2月入試	臨床心理学専攻以外の全専攻	2019年2月25日(月)	
	臨床心理学専攻	専門試験	2019年2月25日(月)
		面接試験	2019年3月13日(水)

合格者には、合格通知および入学手続書類（教育学研究科臨床心理学専攻の「専門試験」合格者には「面接試験」の詳細）を、入学志願書記載の住所へ送付します。なお、不合格者には不合格通知を送付しませんので、ご了承ください。合否に関して電話などでの問い合わせには一切応じられません。

【出願および受験に関する注意事項】

■出願について

- 入学志願書類に不備がある場合や受付期間外に到着したものは一切受付できません。
- 一度受付けた出願書類は理由の如何にかかわらず返還いたしません。
- 入学志願書類提出後の変更や取消は認められませんので、出願時は十分に確認のうえ提出してください。

■試験会場への入室

- 試験開始の20分前までに指定の会場に入室してください。会場は当日、掲示にて指示します。
- 遅刻者は原則として入室を許可しません。
- 受験番号が机面上に表示してありますので、確認のうえ、着席してください。
- 前日の試験会場の下見は可能です。ただし建物内に立ち入ることはできません。
- 自家用車・バイクでの来場は禁止します。

■持ち物・筆記用具

- 受験票（忘れた場合は入試本部まで申し出てください）
- 使用できる筆記用具は、黒鉛筆およびシャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの）のみです。
- 試験中は、携帯電話などの電子機器類や音の出る機器は電源を切り、カバンの中に片づけてください。
- 試験会場内に大きな荷物を持ち込まないでください。
- 試験会場には時計を設置していませんので、時計（時計機能だけのもの）を持参してください。

■試験時の注意

- 受験票は机上に置いてください。
- 試験時間中の途中退室はできません。
- 試験会場では試験監督者の指示にしたがってください。指示にしたがわなかったり、不正行為を行った場合は、退場や試験無効の措置をとることがあります。
- 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為はしないでください。
- 文字や地図等がプリントされている衣服等は着用しないでください。着用している場合には、脱衣を指示することがあります。

■学内食堂

- 学内食堂を営業していますので、ご利用ください。

■健康管理について

- 健康管理を心がけてください。持病のある方は常備薬を用意し、体調不全の方は事前に医療機関にて受診をしてください。日常より、手洗い・うがいの励行、マスクの着用、外出の自粛、咳エチケットの徹底等、自己の健康管理に十分注意のうえ、受験に臨んでください。
- 受験当日、発熱・咳等の症状がみられる方は、マスクの着用をお願いします。なお、その際は別室での受験となる場合もありますのでご了承ください。

入学手続き（修士課程合格者）

■入学手続き期日

- 合格者の方は以下の期日までに入学の手続き（学費の納入等）を完了してください。
- 入学手続きの詳細については合格通知とともに送付される入学手続き書類で確認してください。

入試種別	専攻	手続き締切日（予定）	
		学費納入	書類提出
9月入試	全専攻	2018年10月31日（水）	2018年10月31日（水）必着
2月入試	臨床心理学専攻以外の全専攻	2019年3月11日（月）	2019年3月11日（月）必着
	臨床心理学専攻	2019年3月22日（金）	2019年3月22日（金）必着

■入学手続き時必要経費

（2018年度実績）

〔単位：円〕

専攻 費目	臨床心理学専攻 以外	臨床心理学専攻
	入学金	53,000
学費	420,000	630,000
学友会入会金	500	500
学友会費	1,500	1,500
入学初年度 納入金額	475,000	685,000

※2年目以降は学費および学友会費が毎年必要です。

■本学出身者の入学手続き時必要経費

（2018年度実績）

〔単位：円〕

専攻 費目	臨床心理学専攻 以外	臨床心理学専攻
	入学金	免除
学費	420,000	630,000
学友会入会金	500	500
学友会費	1,500	1,500
入学初年度 納入金額	422,000	632,000

※2年目以降は学費および学友会費が毎年必要です。

【入学経費の減免措置】

- 本学通学課程ならびに通信教育課程出身者が大学院に入学される場合、入学金が全額免除されます。なお、入学経費の減免措置となる出身課程は、通学課程においては、学部・別科・大学院を対象とし、通信教育課程においては、学部（本科）・課程本科・大学院を対象とします。

【入学手続き時必要経費および諸経費に関する注意事項】

- 佛教大学大学院通信教育規程により、入学金・学費等はその額を改定することがあります。
- 一旦納入された学費等は、いかなる理由があっても返還いたしません。

【預金口座振替制度の加入ならびに登録手続きについて】

本学では、学生各自の預金口座から必要金額を自動的に振り替える「預金口座振替制度」を採用しており、入学時に登録手続きを行っていただきます。

この制度は、在籍中に発生する費用（2年目以降の学費等）の支払いに、その都度手間をとることなく、すべて各自の登録口座から自動で振替されるシステムで、修了等により学籍を離れると、自動的に契約が解除されます。

なお、本学に登録することのできる預金口座は、学生本人の口座を原則とします。学生本人以外の学費支弁者の預金口座を登録することも可能ですが、請求内容の連絡は、本学に登録されている学生本人宛に行います。学費支弁者に対しては、請求内容の連絡を行いませんので、学生本人が学費支弁者に対し、責任をもって請求内容を通知してください。